

令和2年度 支出			
受付 番号	種目番号 —	連絡先	委託担当 総務課 施設担当 ふりがな 担当者名 電 話 いとう ひろし 伊藤 博史 045-787-2928
設 計 書			
1 委 託 名	横浜市立大学附属病院他で使用するガスの供給		
2 履 行 場 所	横浜市金沢区福浦三丁目9番地		
3 履 行 期 間	☒ 期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで		
又 は 期 限	☐ 期限 令和 年 月 日 まで		
4 契 約 区 分	☐ 確定契約 ☒ 概算契約		
5 その他特約事項	なし		
6 現 場 説 明	☒ 不要		
	☐ 要 (月 日 時 分 場所)		
	金額入り ・ 金額抜き		
7 委 託 概 要	附属病院及び福浦キャンパスで使用するガスの供給を受けるものです。		

8 部 分 払

■ す る (12 回以内)

□ し ない

部分払いの基準

業 務 内 容		履 行 予定月	数 量	単 位	単 価	金 額
令和2年度	中圧及び低圧ガスの供給	4月	(176,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	5月	(165,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	6月	(177,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	7月	(218,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	8月	(253,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	9月	(208,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	10月	(176,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	11月	(177,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	12月	(209,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	1月	(284,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	2月	(254,000)	m ³		()
〃	中圧及び低圧ガスの供給	3月	(253,000)	m ³		()

※概算数量の場合は、数量及び金額を()で囲む。

委 託 代 金 額	(¥) .-
内 訳	
価 格	(¥) .-
消費税及び地方消費税相当額	(¥) .-

名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
横浜市立大学附属病院他で使用するガスの供給						
1. 令和2年度ガス使用予定量(中圧ガス)						
(内訳)						
4月		m ³	(160,000)			
5月		m ³	(150,000)			
6月		m ³	(160,000)			
7月		m ³	(200,000)			
8月		m ³	(230,000)			
9月		m ³	(190,000)			
10月		m ³	(160,000)			
11月		m ³	(160,000)			
12月		m ³	(190,000)			
1月		m ³	(260,000)			
2月		m ³	(230,000)			
3月		m ³	(230,000)			
	小計	m ³	(2,320,000)			
2. 令和2年度ガス使用予定量(低圧ガス)						
(内訳)						
4月		m ³	(16,000)			
5月		m ³	(15,000)			
6月		m ³	(17,000)			
7月		m ³	(18,000)			
8月		m ³	(23,000)			
9月		m ³	(18,000)			
10月		m ³	(16,000)			
11月		m ³	(17,000)			
12月		m ³	(19,000)			
1月		m ³	(24,000)			
2月		m ³	(24,000)			
3月		m ³	(23,000)			
	小計	m ³	(230,000)			
	計		(2,550,000)		()	

ガス供給仕様書

公立大学法人横浜市立大学附属病院を甲、ガス供給事業者を乙とし、この仕様を定める。

1 需要場所

横浜市金沢区福浦三丁目9番地

公立大学法人横浜市立大学附属病院及び福浦キャンパス

2 供給するガスの種類

- | | |
|-------------|------------------------|
| (1) ガスの種類 | 都市ガス13A |
| (2) 供給熱量 | 一般ガス導管事業者が定める小売託送約款による |
| (3) 供給圧力 | 中圧及び低圧 |
| (4) 対象ガスメータ | 別紙1参照 |

3 予定ガス使用量

- | | | |
|-------------|--------------------------|---------------|
| (1) 最大時間流量 | 1,100 m ³ /h | |
| (2) 年間ガス使用量 | 2,550,000 m ³ | (12ヶ月分として) |
| (3) 年間引取量 | 2,295,000 m ³ | (年間ガス使用量の90%) |
| (4) 月別使用量 | 別紙2参照 | |

ア 計量は一般ガス導管事業者が設置したガスメータの検針により計量を行うものとする。

イ 計量期間は1ヶ月毎とし、月末に検針を行うこと。詳細は甲乙協議の上決定する。

4 供給期間

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

5 保安

- (1) 乙はガス事業法に定めるところにより、ガス消費機器の調査及び危険発生防止の安全周知を行うものとする。また、ガス工作物の保安責任はガス事業法に定めるところにより一般ガス導管事業者が負うものとする。

但し、同一構内に供給する他のガス供給者のものとして使用されるガス工作物については、当該供給者と保安業務の分担等について協議の上決定する。

- (2) 保安責任分界点はガス工作物の末端のバルブとし、詳細については甲乙協議の上決定する。

6 料金

- (1) 使用料金(基準単位料金)は、公的機関の発表する貿易統計(平成27年6月から8月の平均値)のガスの原料に関する価格に基づいて算定するものとする。なお、石油石炭税等租税課金はLNGトンあたり1,860円、LPGトンあたり1,860円の場合のものとする。

- (2) 原料価格の変動による調整については、旧一般ガス事業者の原料費調整制度に準じて調整を行うものとする。旧一般ガス事業者と異なる調整を行う場合はそれを提示する。なお、調整単位料金の算定と料金適用月および原料価格算定月の関係は次のとおりとする。

N月を料金適用月とする調整単位料金は、(N-2)月を原料価格算定月とするトンあたり原料価格と基準トンあたり原料価格の差額に基づき算定する。ただし、1月を料金適用月とする調整単位料金は前年の11月、また2月を料金適用月とする調整単位料金は前年の12月を原料価格算定月とするトンあたり原料価格と基準トンあたり原料価格の差額に基づき算定する。

- (3) 使用量の減少または増加による契約変更(ペナルティ条項)については甲乙協議の上、決定する。

対象ガスメータ

	ガスメータ型式		ガスメータ番号	供給圧力	デマンドメーター
1	NSP	65.0	192697343	低圧	12-21-1007
2	NSP	100.0	549698160	低圧	14-21-1920
3	NBP	6.0	486503670	低圧	-
4	RMB	600.0	142859140	中圧	13-21-1209
5	RMB	250.0	022983053	中圧	
6	NSP	40.0	546695617	低圧	-
7	NSP	40.0	536695700	低圧	17-21-0438
8	NSP	65.0	546696777	低圧	A014934
9	NSP	10.0	451693662	低圧	-
10	NSP	10.0	501693542	低圧	-
11	NSP	65.0	556696791	低圧	A014933
12	NSP	65.0	546696778	低圧	A014932
13	NSP	65.0	539697145	低圧	A011536
14	NSP	65.0	591696759	低圧	
15	NSP	65.0	591696758	低圧	
16	RMB	600.0	162859160	中圧	A011404
17	RMB	600.0	972968016	中圧	
18	NSP	160.0	571698329	低圧	18-21-5193
19	NSP	100.0	192697871	低圧	A015666
20	NSP	65.0	551697439	低圧	16-21-0373

予定月別使用量一覧

使用月	予定使用量 m ³
令和2年度ガス使用予定量(中圧ガス)	
4月	160,000
5月	150,000
6月	160,000
7月	200,000
8月	230,000
9月	190,000
10月	160,000
11月	160,000
12月	190,000
1月	260,000
2月	230,000
3月	230,000
計	2,320,000
令和2年度ガス使用予定量(低圧ガス)	
4月	16,000
5月	15,000
6月	17,000
7月	18,000
8月	23,000
9月	18,000
10月	16,000
11月	17,000
12月	19,000
1月	24,000
2月	24,000
3月	23,000
計	230,000
合計	2,550,000